

キラっ人さん活躍促進事業【福島県】

個別事業費	6, 650 千円
交付金額	3, 324 千円

地域の実情と課題

本県では女性の県外流出や少子高齢化の進展に加え、震災後の人口流出により労働力不足が顕著である。このような中「ふくしま女性活躍応援会議」と連携しながら、女性が活躍できる環境づくりを進めている。しかしながら、女性活躍推進の必要性への理解は十分とはいえず、地域・職場・家庭において、未だに固定的な男女の役割分担意識が根強く残り、男性の家事・育児への参画促進などまだまだ解決すべき課題がある。

事業の特徴

「ふくしま女性活躍応援会議」と連携し、組織のトップなどを対象に「意思決定プロセスへの女性の参画」をテーマにしたトークセッション及び「アンコンシャス・バイアスの解消」をテーマとした講演会を開催した。また、女性活躍応援ポータルサイト「キラっとふくしま」において、女性活躍推進に取り組む企業や女性ロールモデルを発信したほか、男性の家事・育児の参画を促進するためのコミュニケーションツールとして「家事・育児シェアシート」を作成した。

事業の効果

トークセッション及び講演会の開催やポータルサイトにおける女性ロールモデルの発信などにより、女性活躍推進への意識醸成につながった。また、男性向けの家事育児の啓発ツールの作成により、男性の家事・育児についての理解促進を図った。

ふくしま女性活躍応援宣言賛同企業・団体数
R5年度 366(実績)

目的・目標

- ・トップの意識改革
- ・女性人材の育成・登用の推進
- ・男性の家事・育児等への参画促進、ワーク・ライフ・バランスの推進

ふくしま女性活躍応援宣言賛同企業・団体数
R5年度 400(目標)

連携団体

ふくしま女性活躍応援会議構成団体
【経済団体】福島県商工会議所連合会ほか4団体
【農林水産業】福島県農業協同組合中央会ほか2団体
【建設業】福島県建設産業団体連合会
【医療福祉】福島県医師会、福島県社会福祉協議会
【教育】アカデミア・コンソーシアムふくしま
【労働】日本労働組合総連合会福島県連合会
【地域活動】福島県女性団体連絡協議会
【国】福島労働局 【市町村】福島県市長会、福島県町村会
【県】男女共生センター、福島県

今後の課題

イベントの集客力向上や各分野で活躍しているロールモデルの発信強化、男性の家事・育児の参画を促進するための啓発ツールの普及促進。
また、固定的な役割分担意識や性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消。

事業の概要

1 ふくしま女性活躍応援会議

「ふくしま女性活躍応援宣言」に基づく「経営者等の意識改革」、「女性人材の育成・登用の促進」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」に係る取組を共有する会議を開催

2 ふくしま女性活躍推進シンポジウム

「意思決定プロセスへの女性の参画」をテーマにしたトークセッション及び「アンコンシャス・バイアスの解消」をテーマとした講演会を開催（参加者：企業・団体の経営者・管理者等261名）

3 キラっ人さん活躍促進事業

(1) キラっ人さん講師派遣・情報発信事業

- ・ 企業・団体のセミナーにキラっ人さんを派遣（派遣先団体：市町村、民間企業5団体）
- ・ 女性活躍応援ポータルサイト「キラっとふくしま」の運用（取材記事8件掲載）
- ・ 男性の家事・育児の参画を促進するためのコミュニケーションツールとして「家事・育児シェアシート」を作成

(2) キラっ人さん育成塾（全4回）

- ・ 職場での管理職を目指す女性を対象とした講座を実施（受講者：12名）

(3) 地域の女性リーダー座談会（全3回）

- ・ 地域活動のリーダーとして活躍している女性と地域活動に興味のある女性同士の座談会を実施（参加者：39名）

(4) ライフデザインセミナー（全6回）

- ・ 県内の大学、短期大学、専門学校を対象に出産・育児などのライフイベントを迎えても自分らしい「働き方・生き方」について選択できる能力を培うためのセミナーを開催（参加者：224名）

